

第20期 中間報告書

(自 平成26年 4 月 1 日)
(至 平成26年 9 月30日)

デジタルアーツ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成27年3月期第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつあり、緩やかな成長基調の中で推移いたしました。当社グループの属するセキュリティ業界におきましては、クラウドサービスの利用、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末の普及、大規模な個人情報漏えい事件の発生等により重要情報の保護対策への需要が高まってきております。このような状況の下、当社グループでは、企業および公共向け市場において、平成26年4月以降にリリースしたWebフィルタリングソフト「i-FILTER」Ver.9（サーバー版）、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」Ver.3.5（モバイル端末版）、メールフィルタリングソフト「m-FILTER」Ver.4（サーバー版）並びにファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」Ver.4.1の販売を推進いたしました。また、家庭向け市場においては、自治体や教育機関と連携した保護者や青少年向けの啓発活動、さらに多様化するインターネット利用端末への搭載を推進するための提案活動を実施し、Webフィルタリングソフト「i-フィルター」の需要喚起に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は1,610,029千円（前年同期比108.7%）、営業利益は338,659千円（前年同期比131.9%）、経常利益は359,397千円（前年同期比138.2%）、四半期純利益は210,987千円（前年同期比134.1%）となりました。売上高は、「FinalCode」の大規模案件の受注遅れ等により、業績見通しを下回りましたが、通期の業績見通しに対する第2四半期連結累計期間までの進捗率は48.3%であり、堅調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間の各市場の業績は次の通りです。

企業向け市場におきましては、主力製品である「i-FILTER」並びに「m-FILTER」は、クラウドサービスの利用やモバイル端末利用の普及により、クラウド版やモバイル端末版の販売が順調に推移いたしました。また、Webアプリケーション制御機能等を搭載し、新たな価格体系にて販売を開始した「i-FILTER」Ver.9は、既存並びに新規のお客様への販売が進み始めました。さらに、「m-FILTER」（サーバー版）の拡販に向けて、「i-FILTER」Ver.9発売にあわせた既存のお客様へのクロスセルを実施した結果、販売が順調に推移いたしました。また、電子メールセキュリティソフト「MailAdviser」も、販売が順調に推移いたしました。一方、「FinalCode」は、昨今の情報漏えい防止対策ニーズの高まりもあり、小規模案

件の販売や、手軽に利用を開始することが可能なASPサービス（クラウド版）による販売が進みましたが、テスト導入をいただいている大規模案件の受注が遅れました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における企業向け市場の売上高は、824,737千円（前年同期比108.7%）となりました。

公共向け市場におきましては、「i-FILTER」や「m-FILTER」の販売を推進いたしました。その結果、企業向け市場同様に既存のお客様に対する「i-FILTER」Ver.9の販売はもとより、官公庁、自治体および公共団体の新たなお客様への販売が進みました。さらに、授業で利用するタブレット端末増加にあわせ「i-FILTER ブラウザー&クラウド」（モバイル端末版）の営業活動を推進した結果、文教向けに販売が進みました。また、「m-FILTER」は、IT利活用の進展もあり自治体を中心に販売が進みました。さらにフォワード・プロキシ・アプリケーション製品「D-SPA」は、前期より継続的な営業活動を推進してきた自治体や公共団体での販売が進みました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における公共向け市場の売上高は、609,897千円（前年同期比113.8%）となりました。

家庭向け市場におきましては、スマートフォン向け「i-フィルター」は、OEM提供による販売は順調に推移いたしましたが、店頭での販売施策を見

直し、収益性改善を図った結果、売上は減少いたしました。一方、ゲーム端末向けとしては、平成26年10月11日に発売の任天堂株式会社の携帯型ゲーム機「Newニンテンドー3DS™」のインターネットブラウザに、「i-フィルター」の技術が採用されました。この「Newニンテンドー3DS™」では、日本国内において幅広く市販されるゲーム端末として初となる『ブラウザのフィルタリング設定がはじめから有効な状態』で提供されています。このように『はじめからフィルタリングを有効な状態』で機器を提供することは、インターネット利用における青少年の安全を確保する有効な方法の1つと考えており、他のインターネット利用端末での採用に向けた提案活動を継続しております。これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における家庭向け市場の売上高は、175,394千円（前年同期比94.0%）となりました。

海外における活動につきましては、米国に設立したFinalCode,Inc.において、マーケティング活動や販売活動を開始し、「FinalCode」のグローバル販売に向けた取り組みを推進しております。

当社グループといたしましては、引き続き、企業および公共向け市場においては、内部からの情報漏えい対策の需要が高まると予想しており、Web上からの流出、メールの誤送信、ファイルの暗号化のそれぞれの市場に対する製品販売を促進してまいります。また、家庭向け市場においては、

子ども向け端末メーカーとの連携だけでなく、格安スマートフォンの今後の市場拡大を予想しており、アライアンスによるフィルタリングの提供機会の創出にも尽力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

デジタルアーツ株式会社
代表取締役社長 **道具 登志夫**

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	第 2 四半期連結会計期間末 (平成26年 9 月30日)	
	金 額	
(資 産 の 部)		
流 動 資 産		3,448,612
現金及び預金		2,440,177
売掛金		796,030
有価証券		100,849
繰延税金資産		6,112
その他の資産		60,726
固定資産		44,715
有形固定資産		1,646,755
建物		111,246
車両運搬具		59,595
工具、器具及び備品		0
無形固定資産		51,650
ソフトウェア		877,169
その他の資産		814,975
投資その他の資産		62,193
その他の資産		658,340
資産合計		658,340
(負 債 の 部)		
流 動 負 債		1,015,194
買掛金		3,263
未払法人税等		156,549
賞与引当金		102,715
前受金の他		485,647
その他の負債		267,018
固定負債		42,681
資産除去債務		42,146
その他の負債		535
負債合計		1,057,876
(純 資 産 の 部)		
株 主 資 本		3,948,383
資本金		713,590
資本剰余金		734,041
利益剰余金		2,645,633
自己株式		△ 144,880
その他の包括利益累計額		3,126
為替換算調整勘定		3,126
新株予約権		85,981
純 資 産 合 計		4,037,491
負債及び純資産合計		5,095,368

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
	金 額
売 上 高	1,610,029
売 上 原 価	466,779
売 上 総 利 益	1,143,250
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	804,591
営 業 利 益	338,659
営 業 外 収 益	20,826
受 取 利 息	1,419
受 取 手 数 料	147
為 替 差 益	18,024
未 払 配 当 金 除 斥 益	1,058
雑 収 入	176
営 業 外 費 用	87
支 払 利 息	87
経 常 利 益	359,397
特 別 利 益	153
新 株 予 約 権 戻 入 益	153
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	359,551
法 人 税 等	148,563
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	210,987
四 半 期 純 利 益	210,987

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

会社の概要 (平成26年9月30日現在)

社名	デジタルアーツ株式会社
英文社名	Digital Arts Inc.
設立	平成7年6月21日
本店所在地	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー 14階
事業内容	インターネットセキュリティ関連ソフトウェア およびアプライアンス製品の企画・開発・販売
資本金	713,590,262円
従業員数	連結187名(単体187名)
グループ会社	[国内子会社] 株式会社アイキューエス ポルキャスト・ジャパン株式会社 [米国子会社] Digital Arts America, Inc. Digital Arts Investment, Inc. FinalCode, Inc. [英国子会社] Digital Arts Europe Ltd

役員 (平成26年9月30日現在)

代表取締役社長	道具 登志夫
取締役	高橋 則行
取締役	小田 真一郎
取締役	大垣 憲之
取締役	可児 康之
常勤監査役	若井 修治
監査役	窪川 秀一
監査役	上杉 昌隆

株式の状況 (平成26年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	45,036,000株
発行済株式の総数	14,133,000株
株主数	8,426名

大株主 (平成26年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	株式数比率(%)
道具 登志夫	3,526,725	24.95
DAM株式会社	680,000	4.81
MSIP CLIENT SECURITIES	659,501	4.67
RBC IST OMNIBUS 15.315 PCT NON LENDING ACCOUNT	462,100	3.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	405,400	2.87
デジタルアーツ株式会社(自己株式)	248,800	1.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	248,000	1.75
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	243,900	1.73
MLI EFG NON TREATY CUSTODY ACCOUNT	188,200	1.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	187,500	1.33

所有者別株式分布 (平成26年9月30日現在)

所有者区分	株主数(名)	株式数(株)	株式数比率(%)
個人・その他	8,272	8,910,329	63.04
金融機関	20	1,686,900	11.93
その他国内法人	38	1,117,900	7.90
外国人	60	1,799,940	12.73
証券会社	35	369,131	2.61
自己名義	1	248,800	1.76
合計	8,426	14,133,000	100.00

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催いたします。
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
電話問合せ	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会 社の本店および全国各支店で行って います。
公告の方法	電子公告 電子公告掲載のホームページアドレス http://www.daj.jp/ir/ 電子公告ができない場合の公告掲載新聞 日本経済新聞 ※貸借対照表および損益計算書を下記当社 ホームページアドレスに掲載しております。 http://www.daj.jp/ir/finance/bs_pl/

住所変更・配当金振込指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金のお受取り方法について

配当金を配当金領収書でお受取りの株主様には、確実に配当金をお受取りいただける口座振込のご利用をおすすめいたします。ご希望の株主様は、お取引の証券会社(特別口座に記録されている株主様は特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社)へ所定の用紙をご請求の上、お申込みください。

デジタルアーツ株式会社

www.daj.jp

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー14階
TEL 03-5220-1160 FAX 03-5220-1060